

(別紙 12)

大学「地(知)の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください(様式は自由です)。

実習企業・機関	酒田天然ガス株式会社
実習期間	令和 元年 9月 2日 ~ 令和 元年 9月 6日
学生氏名	森谷樹平
実習プログラム	<p>実習期間 令和元年9月2日~9月6日 出退勤時間 8:30~17:00</p> <p>9/2 8:30~9:00 オリエンテーション 9:00~12:00 当社業務の概要について 13:00~16:00 料金関係(検針・閉栓等)</p> <p>9/3 8:30~17:00 供給関係(本支管工事、ガバナーチャート交換、水取器点検等)内管 工事現場</p> <p>9/4 8:30~16:00 営業関係(料理教室)</p> <p>9/5 8:30~16:00 営業関係(定期保安巡回・閉栓、機器修理等)</p> <p>9/6 8:30~15:00 製造関係(設備の説明・見学、LNG受入見学) 15:00~16:00 総括</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>5日間という短い間であったが、多くの学びと貴重な経験を得ることができたと感じる。自分の疑問に感じたこと、不思議に思ったことを質問することが出来た。酒田天然ガスのことだけでなく社会人とは一体どういうものか知ることが出来た。同じ会社の間でも部署によって考え方や仕事に対する価値観が千差万別で、自分の職業観を広げることが出来た。</p> <p>特に印象に残ったのは最終日の5日目だ。5日目は製造関係(設備の説明・見学、LNG受入見学等)とこれまでの振り返りであった。普段遠くからしか見たことのないガスタンクに登るという貴重な体験をさせていただいた。最後の総括では機業のことだけでなく社会人についての質問を多くすることができた。価値観が広まり今後の就職活動に活かせるとかんじた。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>今回のインターンシップでは5日間という短い間であったが多くのことを学ばせていただいた。ガス業界のことだけでなく社会人に必要なものは何か気づかされた。</p> <p>最後の総括では質問の中で社会人と学生の違いは何かと聞いた際、責任の重さ、度合いが違うということが印象的だった。学生のときのような甘えは許されないと仰っていた。この経験から自分の仕事に対する考え方を深めることが出来た。今後の就職活動において職業を決める際の参考にしてなりたい自分になれるよう努力していきたい。</p>

<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>ガスは普段目にしないものではありませんが、水道、電力などと同じく社会にとって必要不可欠なインフラの一つ。そしてそれを供給する酒田天然ガス株式会社は多岐に渡る場面で人々の安全で快適な生活を支え続けている。 酒田天然ガスの掲げる目標の一つに酒田市の地域一人一人とのつながりを大切にしていきたいというものがある。ガス会社は地域社会との結びつきが強く、日々の業務を通して、人々の役に立っている実感を味わいやすい環境であるといえる。 「人のため、社会のため」という誇りをもって仕事ができることは、ガス会社で働くやりがいだと感じる。</p>
<p>写真(1~3点)</p>	